

緊急抗議声明

プーチン政権によるウクライナ軍事侵略弾劾! 国学院大生はいまこそ全世界民衆とともに反戦の声をあげよう!

2022年3月2日

国学院大学自治会執行委員会

2月24日(現地時間)、ロシア・プーチン政権はウクライナ全土に3方向から軍事侵略を開始しました。いまやプーチン政権は、核兵器を使用することもちらつかせながら、夥しい数の戦車、航空機、そしてクラスター爆弾などを用いて猛爆撃で軍事施設や空港を破壊し、あまたのウクライナ民衆を虐殺しながら首都キエフをはじめウクライナ全土を制圧しようとしています。

すべての国学院大生のみなさん! 国学院大学自治会はすべてのみなさんに訴えます! 私たちはロシア・プーチン政権のウクライナ軍事侵略を弾劾しましょう! ロシアやウクライナで反戦の声をあげる人々と連帯して、国学院からも直ちに反戦の声をあげましょう!

プーチン政権がウクライナへの軍事侵略にうって出たのは、アメリカ主導のNATOの東方拡大を絶対阻止し、NATOを押し返してウクライナをロシア勢力圏に組み込むことをたくらんでいるからです。このプーチン政権は2月4日の中国・習近平政権との首脳会談で「NATOの東方拡大反対」を謳い、「新型の国際秩序の構築」を宣言しました。アメリカ・バイデン政権の歴史的凋落を見てとった中露権力者は結託して、この機に一気にアメリカへの一大攻勢を仕掛けたのです。

今回のロシア・プーチン政権によるウクライナ軍事侵略は、欧州全土を巻き込む第3次世界大戦の導火線になりかねません。私たち国学院大学自治会執行委員会は、2月25日にロシア大使館に対する緊急抗議行動に起ちあがりました。みなさんさらに反戦の声を波動的にあげましょう! プーチン政権によるウクライナ軍事侵略弾劾! 戦争放火者たるプーチン政権を打ち倒せ! ロシアと結託する中国・習近平政権弾劾! ロシアやウクライナの地で反戦の声をあげる学生・労働者と連帯して、日本の地から、反戦の声をあげましょう!

またこの中国・ロシアが結託してユーラシア大陸の東西で軍事侵略や軍拡に突進していることに対抗して、日本の岸田政権は、大軍拡や「打撃力」と称した敵基地攻撃体制の構築、憲法改悪に突進しています。私たちは岸田政権による日米軍事同盟の強化、憲法改悪にも反対しましょう!

みなさん、私たちは「国連憲章を守れ」と主張するにすぎない日本共産党中央翼下の反対運動をのりこえ、いまこそ国境をこえた反戦の声をあげましょう!